

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福岡県大牟田市
 本事業の担当部局名 保健福祉部子ども未来室子ども育成課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名	大牟田市若者のライフデザイン支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和8年度	
総事業費(A)(円)	967,600		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 967,600	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	967,600						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	220,000	239,600	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	220,000	239,600	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	508,000	0	0	0		967,600
	対象経費支出予定額	508,000	0	0	0		967,600
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 本市の合計特殊出生率は直近5年で1.63から1.41に低下し、コロナ禍以降は出生数と婚姻件数がさらに減少。令和6年度実施のアンケート調査では、若者は53.7%が将来的に子が欲しい一方、「結婚相手に出会えるか不安」の悩みが最も多い(42.5%)。また、未就学児がいる世帯は35.8%が次の子を欲しい一方、「上の子がいながら育てるのが不安」の悩みが経済的負担に次いで多い(39.9%)。そのため、出会い・結婚応援をさらに拡充するとともに、まち全体で結婚や子育て、子どもを応援する環境づくりを推進する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 出会いの前の準備段階への支援として、自分のことや将来のこと、結婚について考え、他者との新たなつながりや対話を楽しむことを通して、自分自身や将来への解像度を上げる機会づくりに取り組むことで、少子化対策における結婚支援の強化を図る。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	ライフデザインを学び考えるイベントの実施	若い世代を対象に、結婚や出産など、これからの生き方や人生設計について学ぶ講演を行うとともに、若者同士が意見交換や交流等ができるプログラムを実施することで、自分や将来(結婚など)への解像度を上げてもらうイベントを実施する。共に学んだり、交流したりする機会をとおして、若者同士の仲間づくり、友達づくり、ひいては男女が新たに出会う機会となることも期待する。 ○ライフデザインを学び考えるイベントの実施(1回) 参加予定者数:50人程度 参加対象者:主に18歳～30代の独身者 イベント内容:①ライフデザイン講座、②参加者同士での意見交換や交流、③参加者アンケートや行政や民間での結婚支援の取組紹介 など				
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率の上昇		%	1.42以上 (R10年度)	1.28 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.28 (R6年度)	
	婚姻件数		件	287 (R6年度)	
	婚姻率			2.8 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	ライフデザインを学び考えるイベントの参加者数	人	50	-
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					